

老夫婦

もしもあなたが このうたを 聞きたくないと おもっても
だいじなことだ 聞いとくれ どこにでもいる ろうふうふ
よせいしずかな ろうふうふ おかしばなしは とうに尽き
やさしいしせん かわずだけ つつましい日々 おくるけど
とみやえいよを ゆめ見ない 部屋はタイムと ラベンダー
しゃぼんの香り うるわしく 巴里のせいかつ とうにやめ
いなかくらしも いいものだ しわがれごえに なり果てて
なみだも出ない 泣きはてた ふるいとけいが おとを立て
いつもの居間の 揺り椅子で はいもいいえも はなさない
いつでもこえを 掛けなされ ふたりはいつも まちぼうけ

ふたりはとうに のぞみ無く ほんはひかりに さらにされず
ピアノのふたは 閉じたまま ちいさなねこが 死んでから
主の日のぶどう うたも無く ふたりのせかい ちいさくて
しずかな手振り かわずだけ ふたりのベッド まどぎわに
ひじかけ椅子が そばにあり かたいからだを よいこらと
ふたりうで組み そとに出る 日差しをもとめ あゆむさま
そうれつのように さらに老い さらにみにくく あゆみゆく
なげきのときは ながれゆく はしらどけいの きざむとき
気付かなくても ながれゆく はいもいいえも はなさない
いつでもこえを 掛けなされ ふたりはいつも まちぼうけ

老いたふたりは 未だ死なず ふたりはのぞむ ねむる日を
あまりにながい そのいのち その手でいのち 引きずって
ふたりこの世に のこされて 良くもわるくも 生きている
酸いもあまいも 噛み締めて のこりの日々は じごくえを
見てもふたりは なに出来る たぶんあなたは 泣くだろう
ふたりのさまに 泣くだろう 他人のことじゃ 無いのだよ
すでにせまって いるのだよ はしらどけいが ととききざむ
それをあなたが 引きずって 単ちような日々 おくるひと
だれもに老いが 待っている はいもいいえも はなさない
いつでもこえを 掛けなされ だれもがいつも まちぼうけ